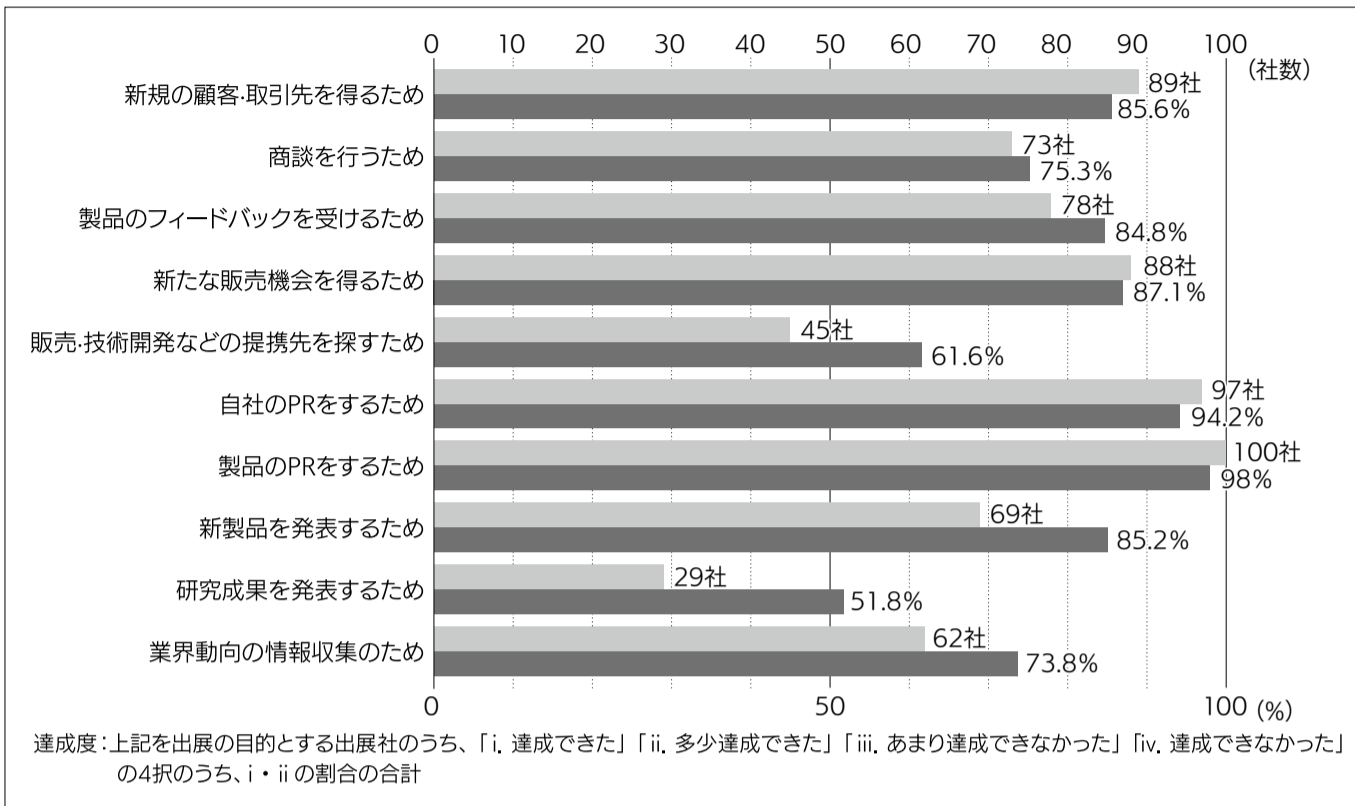


12 出展社アンケート結果 …… 国内外出展社106件回収

1 H.C.R. 2022への出展の目的と達成度〔複数回答〕



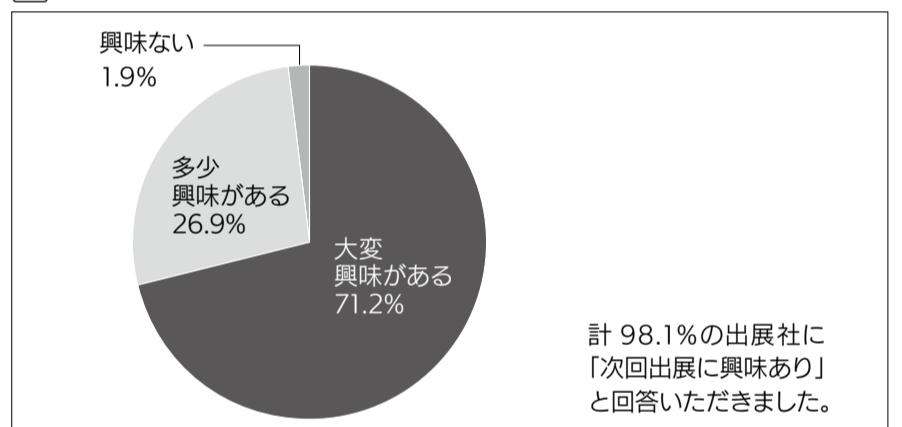
2 ご来場者からの声や反応で印象的だったこと

- SNS等で弊社製品の情報入手をして来場いただいた方から、「実際に見てみたかったです！」との声をいただき、体験いただくことの大切さを感じました。
- 「H.C.R.の活気が戻ってきてますね」といった声が多く、コロナ前の盛況を取り戻しつつある雰囲気を感じたことが印象的でした。
- 床からの立ち上がり際に際し困難があるという来場者からの相談に対し、会場で低床リフトの提案をしたところ大変喜んでいただけました。
- 製品を使用されているユーザーの方から、製品に関する改良点や要望などを実際に聞くことができました。
- すでに製品を購入いただいた方がブースにお立ち寄りいただき、「本当に使いやすく、助かっている」とのお声を多数いただきました。
- 福祉現場の方に高評価をいただいたことで、製品の開発に弾みがつきました。
- 職員の方の補助として福祉機器を利用いただくことで、雇用の安定にもつながるというご提案をしたところ、施設長にご納得いただき商談へと繋がりました。
- 新製品への良い反応を多数いただき、自社として成果となりました。
- 「画期的」「今日一番の収穫」「気に入った」など、たくさんの生の声を聞くことができました。
- この感触は実際に触ってみたいとわからなかった、との声があり、実際に製品を見て触っていただくことの重要性を実感しました。

3 H.C.R. 2022へのご意見・ご要望

- H.C.R.はわが社のマーケティングにおいて非常に重要なプロモーション活動の柱として位置付けています。H.C.R.全体が盛りあがるよう自社としても取り組みたいと思っています。
- コロナ禍の影響は依然あるとは思いますが、海外出展社数が例年に比して少なかったことが気がかりです。海外出展社数を増やし、国際色を取り戻してほしいと思います。
- 初めて出展しましたが、ビジネス機会に恵まれ大変有益な機会となりました。
- 休憩スペースが多い、通路も幅が広いなど、展示会としての環境が非常に良いと感じました。
- Web展の一部コンテンツの閲覧が少ないように感じました。レイアウトや来場者からの見え方、各出展社ページへの誘導方法について、さらなる工夫をいただければと考えます。
- 来場者の回遊性にホールごとで偏りがあったように感じました。次年度は導線やゾーンの設定についてさらに検討いただきたいと思います。
- コロナ禍ながらリアル展が開催でき、多数の来場者に来ていただきとても満足です。搬入・搬出もスムーズに行けて良かったです。
- わが社としては、久しぶりにコロナ禍前と同じ規模で大規模な展示会に出展することができました。来場者もかなり戻ってきていると感じ、大変楽しい展示会でした。
- リアル展示会の一番の良さは、体験や来場者との意見交換が短期間で多数できることだと実感しました。

4 H.C.R. 2023への出展予定



5 H.C.R.50周年に寄せてのご意見・ご感想

- 福祉用具業界において間違いなくH.C.R.は日本一の展示会です。一般の来場者を含め、より多くの注目を集めることを期待しています。
- H.C.R.2022 では9万人近くの来場があったと聞き、コロナ禍前の動きに戻りつつあることを感じました。50周年のさらなる来場者誘致に期待しています。
- H.C.R.がいつそう盛りあがることで、ひいては介護・障害福祉分野全体の盛りあがりに繋がることを期待しています。
- 来年は今年以上に多くの方が福祉用具・介護用品に興味を持って来場してくれると嬉しく思います。
- リアル展では来場者数増加のために特に宣伝活動に期待しています。Web展では当日の会場の各ブースの様子をリアルタイムで視聴できるような方法もとれば更に良いと思います。
- コロナ禍による制限もありますが、状況が良くなれば障害のある子どもとその家族が来場して一緒に楽しめるようなお祭り感のあるイベントを期待しています。
- 50周年の際には、コロナ感染症が収束し今年よりも更に来場者と密なコミュニケーションを取れるような環境であることを願っています。また、Web展により、遠方から思うように足を運べない方への情報提供も継続していただきたいと思います。
- H.C.R.は50年という歴史がありつつ、時代に合わせてWeb展示会を取り入れるなど新しい取り組みをしている点を高く評価しています。50周年も期待しています。

